

令和2年度事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表						幸町ルーム 単位%
		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	75	25		・活動場所が屋外や体育館が多い為、スペース不足を感じる事はあまりありません。
	②	職員の配置数は適切であるか	50	50		・児童の状況に応じて、個別対応も行っていきます。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか。	25	75		・不自由を感じる児童がいませんが必要性があれば検討します。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	50	50		・月1回は全員参加の会議を実施しています。(問題があればその都度実施)
	⑤	保護者等意向評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	75	25		・集計結果の閲覧や会議等で全職員が確認して業務改善の参考にさせて頂いています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページで公開しているか	75	25		・結果については法人のホームページに年1回、公開しており希望があれば結果内容を紙面に配布も行っています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	25	75		・コロナウィルスの為、外部評価の機会がありませんでした。
	⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか			100	・コロナウィルスの為、例年参加している研修会が中止になってしまいました。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	75	25		・児童発達支援管理責任者による個別支援計画やアセスメントの作成、年に1回以上の面談を実施して作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	50	50		・写真や絵カードを使用したり、個々の障害特性を観察しながら必要に応じて使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	50	50		・毎月の会議にて、月毎の企画や日々のプログラムをチームで考えています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	75	25		・毎日のミーティングでプログラムの確認をして固定化やマンネリ化しないように確認しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめて細やかに設定して支援しているか	50	50		・平日にしか出来ない事、休日にしか出来ない事等を考えて支援のプログラムを設定するようにしています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	50	50		・その日によって変わるので、個々の状況に応じて、活動内容には配慮しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100			・児童の最近の状況や天気等に配慮しながらミーティングを実施しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	100			・毎回、記録をきちんと取り、職員は状況を把握出来るようにしています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100			・確実に記録して、問題行動や検討事項があれば月1回の会議で話し合いをしています。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	75	25		・年2回及び必要に応じて面談を実施して見直しを行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援をおこなっているか	50	50		・不十分な所もあるので、組み合わせに留意しながら支援していきたいです。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	25	75		・担当者会議に管理者が参加して今後の支援について関係者会議を実施しています。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換・こどもの下校時間の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	100			・年に1回、連絡会が実施される学校もあるが、それ以外の学校とは書面や電話、送迎時に調整を行っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	25	75		・該当する児童はいませんが、必要に応じて保護者とも相談しながら、検討していきます。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		100		・保護者の了解後に引継ぎの書類を確認させて頂き、不明な点があれば連絡するようにしています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	25	75		・該当する児童はいませんが、必要に応じて保護者とも相談しながら、検討していきます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修をうけているか		100		・専門機関とは必要に応じて連携しています。研修については今年度は実施されませんでした。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		100		・近隣の公園等で自然発生的に交流したり、関わる事はあります。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		100		・代表者が1名参加しています。
	㉘	日頃から子どもの状況や保護者と伝えあい、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	100			・日々の連絡帳や電話や送迎時に報告をしています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアトレーニング等の支援をおこなっているか	25	75		・保護者からの要請があった時や必要に応じて相談や情報提供を行っています。
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	50	50		・契約時にご説明を行い、変更があった時はその都度お知らせしています。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	75	25		・保護者からの要請があった時や必要に応じて相談や情報提供を行っています。
	㉜	父母の会の活動を応援したり、保護者同士の連携を支援しているか		75	25	・保護者会等の活動に関して要望があれば支援を考えていきます。
㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	75	25		・契約時にご説明を行い、ポスターの掲示を行っています。苦情になる前に保護者との連絡を密にしてすぐに相談して頂ける体制を作っています。	

	③④ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	75	25		・定期的に広報誌を発行して活動の報告を行ったり、希望があれば写真等も差し上げています。
--	---	----	----	--	---

非常時の対応	③⑤ 個人情報に十分注意しているか	100			・個人情報に関しては、記録等を含め施錠のあるロッカーにて管理しています。
	③⑥ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100			・個々の障害特性を理解する為の研修を実施したり、送迎時にはその日の様子を保護者へお伝えするように心掛けています。
	③⑦ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	25	75		・コロナウィルスの為、今年度は実施していません。
	③⑧ 緊急時マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	75	25		・マニュアルを確認しながらの読み合わせや訓練を実施しています。
	③⑨ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練をしているか	75	25		・定期的に訓練を実施しています。
	④⑩ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	50	50		・職員会議で虐待に繋がる事例の確認や定期的に研修会への参加を促しています。
	④⑪ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	75	25		・現在は該当する児童がいませんが、必要書類や同意書の作成はしています。
	④⑫ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	50	50		・事前に保護者を通じて情報提供や注意点等を確認しています。
	④⑬ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	75	25		・定期的にヒヤリハット事例をまとめて、会議にて確認しています。

令和3年 3月 実施